

2006 年度

| | | |
|--|---|-------------------------|
| <p>科目名</p> <p>社会科教育法Ⅲ（地理歴史・公民）</p> | <p>対象学科・学年</p> <p>文学部文財3 年生 文学部コミ3 年生</p> | <p>担当者</p> <p>松田 智弘</p> |
| <p>授業テーマ</p> <p>中学校社会科授業の方法</p> | | |
| <p>授業の概要と目標</p> <p>中学校社会科の3 分野を授業するには、学習指導要領に則りながら授業計画を立てなければならない。授業計画は、原則として地理的分野と歴史的分野を1、2 年で並行させ、3 年で公民的分野のみを立てなければならない。地理的分野と歴史的分野の基礎の上に公民的分野の学習が展開できる授業計画でなければならない。学習指導要領による中学校の3 分野の教科書を使った授業計画を作り教える方法を習得する。</p> | | |
| <p>評価方法</p> <p>各分野の授業終了後提出する3 分野の指導案を評価する。</p> | | |
| <p>テキスト</p> <p>新編中学校社会科地図・社会科中学生の地理・社会科中学生の歴史・社会科中学生の公民及び各指導書・社会科</p> | <p>著者</p> | <p>出版社</p> <p>帝国書院</p> |
| <p>参考書</p> | <p>著者</p> | <p>出版社</p> |
| <p>授業スケジュール・内容</p> <p>1.中学校の社会科とは 指導要領が記す3 分野の指導目標と内容概略と授業形態の紹介</p> <p>2.地理的分野(1)世界と日本の地域構成 世界の地域構成</p> <p>3.地理的分野(1)世界と日本の地域構成 日本の地域構成</p> <p>4.地理的分野(2)地域の規模に応じた調査 身近な地域</p> <p>5.地理的分野(2)地域の規模に応じた調査 都道府県(3 都道府県)その1</p> <p>6.地理的分野(2)地域の規模に応じた調査 都道府県(3 都道府県)その2</p> <p>7.地理的分野(2)地域の規模に応じた調査 世界の国々(3 国)その1</p> <p>8.地理的分野(2)地域の規模に応じた調査 世界の国々(3 国)その2</p> <p>9.地理的分野(3)世界と比べて見た日本 さまざまな面からとらえた日本 自然環境から見た日本の地域的特色・人口から見た日本の地域的特色</p> <p>10.地理的分野(3)世界と比べて見た日本 さまざまな面からとらえた日本 資源や産業から見た日本の地域的特色・生活、文化から見た日本の地域的特色・地域間の結び付きから見た日本の地域的特色</p> <p>11.様々な特色を関連付けて見た日本</p> <p>12.歴史的分野 (1)歴史の流れと地域の歴史</p> <p>13.歴史的分野 (2)古代までの日本 人類の出現～日本列島の農耕の広まり</p> <p>14.歴史的分野 (2)古代までの日本 国家形成の過程～国風文化の進展</p> <p>15.歴史的分野 (3)中世の日本 武家政権の成立～室町幕府、応仁の乱</p> <p>16.歴史的分野 (3)中世の日本 産業の発達～武士野民衆の文化</p> <p>17.歴史的分野 (4)近世の日本 戦国時代～織田・豊臣の統一</p> <p>18.歴史的分野 (4)近世の日本 江戸幕府の成立～幕府の改革</p> <p>19.歴史的分野 (5)近現代の日本と世界 市民革命や産業革命</p> <p>20.歴史的分野 (5)近現代の日本と世界 開国～明治維新</p> <p>21.歴史的分野 (5)近現代の日本と世界 近代文化の形成～第一次世界大戦</p> <p>22.歴史的分野 (5)昭和初期～第二次大戦後の日本</p> <p>23.公民的分野 (1)現代社会と私たちの生活 現代日本の歩みと私たちの生活</p> <p>24.公民的分野 (1)現代社会と私たちの生活 個人と社会生活</p> <p>25.公民的分野 (2)国民生活と経済 私たちの生活と経済</p> <p>26.公民的分野 (2)国民生活と経済 国民生活と福祉</p> <p>27.公民的分野 (3)現代の民主政治とこれからの社会 人間の尊重と日本国憲法の基本的原則</p> <p>28.公民的分野 (3)現代の民主政治とこれからの社会 民主政治と政治参加</p> <p>29.公民的分野 (3)現代の民主政治とこれからの社会 世界平和と人類の福祉の増大</p> <p>30.社会科の授業を成立させるポイント</p> | | |